

令和7年 第7回

仙北市教育委員会定例会会議録

令和7年4月16日

仙北市教育委員会

令和7年 第7回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 令和7年4月16日（水） 午後1時50分

2 場 所 西木総合開発センター 2階 集会室

3 出席委員

教育長	須田 喬
教育長職務代理者	坂本 佐穂
委員	橋本 勲
委員	細川 伸也
委員	田口 桂一郎

4 出席した事務局職員

教育部長	阿部 聡
教育次長	斉藤 丈彦
教育総務課長	大石 基
学校適正配置準備室参事	梅田 昌輝
学校教育課長	戸嶋 雅美
北浦教育文化研究所長	武藤 洋史
総合給食センター所長	栗原 由紀子
生涯学習課長	草薨 直子
中央公民館長	佐藤 文恵
田沢湖公民館長	畠山 裕子
角館公民館長	千代 雅和
市民会館長兼田沢湖図書館長	信田 昌史
学習資料館・イベント交流館長	伊藤 香
平福記念美術館長	小松 亜希子

5 議事

（1）議案審議

議案第11号 仙北市教育委員会の事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則制定について

（2）報告事項

報告第9号 角館小学校・白岩小学校統合準備委員会設置要綱を廃止する要綱制定について

報告第10号 仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する要綱制定について

報告第11号 仙北市生涯学習推進本部設置要綱の一部を改正する要綱制定に

	について
報告第 12 号	仙北市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する要綱制定について
報告第 13 号	若鮎応援プラン大学等進学給付金支給要綱の制定について
報告第 14 号	仙北市教育委員会事務専決規程の一部を改正する規程制定について
報告第 15 号	仙北市スクールバス運行規程の一部を改正する規程制定について
報告第 16 号	仙北市立学校水泳プール管理規程の一部を改正する規程制定について
報告第 17 号	仙北市立小・中学校私費会計事務処理基準の全部を改正する基準改正について
報告第 18 号	第 3 次子ども読書活動推進計画の策定について
報告第 19 号	仙北市生涯学習奨励員の委嘱について
報告第 20 号	仙北市立角館町平福記念美術館運営審議会委員の委嘱について

6 審議の経過及び結果

(須田教育長)

ただいまから、令和 7 年第 7 回仙北市教育委員会定例会を開催いたします。

それでは、本定例会の出席委員、職員を紹介します。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には、齋藤課長補佐と伊藤主任を任命します。署名員は、私と委員から細川委員を指名します。前回の会議録の承認についてですが、臨時会については坂本教育長職務代理人、定例会については田口委員、会議が終わり次第、署名をいただきます。

教育長挨拶ということで少しお話しをさせていただきます。令和 7 年度にあたり、少し時間を頂戴しまして今年度の学校の状況や教育委員会の目標についてお話をさせていただきます。令和 7 年度の児童生徒数についてですが、小学校 7 2 8 人、前年度比 3 9 人減、中学校 4 7 0 人、前年度 2 2 人減、合計 1, 1 9 8 人前年度比 6 1 人減であります。教職員数は 1 5 5 人です。次に令和 7 年度の教育委員会の目標についてです。市が掲げる「幸福度 No. 1」構想を実現させるためには、学校教育と社会教育の充実は不可欠であります。そこで、「幸福度 No. 1」を実現するための、基本理念は昨年同様、学校教育については、「誰を取り残さない教育」社会教育については、「誰もが生涯にわたって学び続ける教育」としております。この理念を根幹に据え、それぞれの目標を定め、その具体化を図っていきます。学校教育では、昨年と同様に「ふるさとを愛し、豊かな心・確かな学力・健やかな体をもち、未来の地域や社会を支える意欲と高い志にあふれる仙北の子ども」が目標となっております。急速に進む少子化に対応した重点目標である「骨太の人間の育成」「仙北市プライドの醸成」は変わりません。社会教育については、第 4 次仙北市社会教育中期計画に基づき、「歴史と文化を尊び、ふるさとを愛し誇れる人づくりを目指した社会教育」「同じ時代に生きるものとして、他を思いやる心を養う生涯学習」を具体化していくことで、市民の幸福度が向上させていきます。次に、校長会でお話ししたことについてです。

1 点目が「子どもにとって職員にとってもウエルビーイングな学校」を目指してほしいということです。

2点目は、目指す教師像です。教育長就任以来言い続けている「子どもの心に灯をともし教師」について具体の例をあげて話しました。

3点目が、「授業でこそ人間教育」についてです。授業を通して、共に学ぶ力であったり、多様性を認める力であったり、たくましさ等々育ててほしいとお願いしました。教科書をなぞる授業を脱却し、課題解決的な授業や作業的な授業を実践し、思考力や表現力等を育成してほしいと訴えました。また、その根幹には、開かれた学級、学校が必要である、誰もが「分からないときは分からない」と言えるクラスをつくってほしいとも話しました。また、少子化に伴う重点事業として、学校適正配置事業、ヤマメサクラマス事業、コミュニティスクールと地域学校協働本部事業、GIGAスクール推進事業についてもその協力をお願いしたところです。これらについては、24日に開催される仙北市教職員の集いでも、話をする予定です。

最後に、白岩小学校と角館小学校の統合についてです。7日の統合式に参加し、子どもたちにそれぞれの良さを生かして、新生角館小学校を築きあげてほしい。とお話してきました。また、白岩小学校児童のスクールバス乗降についてですが、朝夕に学校教育課担当と学校適正配置室職員2名が2便に分かれ、1週間、今週も帰りに同乗しておりますが、安全確認を行っております。私も2日に渡り同乗して様子を見ましたが、だいぶ慣れてきたようです。このノウハウを次の統合校のスクールバス通学に生かしていきたいと思えます。

次に、教育長報告についてです。

－資料にて報告－

議案審議に入ります。議案第11号仙北市教育委員会の事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則制定についてお願いします。

(大石教育総務課長)

議案第11号仙北市教育委員会事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則制定について、こちらは仙北市役所の組織再編に伴い、仙北市教育委員会事務の補助執行に関する規則の一部を次のように改正するものです。3ページの新旧対照表をご覧ください。第2条中「子育て推進課」を「こども家庭センター」に改めるものであります。以上ご審議の程よろしく願いいたします。

(須田教育長)

「子育て推進課」が「こども家庭センター」になったということです。ご質問ありますか。

－質問なし－

議案第11号は承認とします。それではこれで議案審議を終わります。

報告事項に移ります。報告第9号角館小学校・白岩小学校統合準備委員会設置要綱を廃止する要綱制定についてお願いします。

(梅田学校適正配置準備室参事)

学校適正配置準備室です。報告第9号角館小学校・白岩小学校統合準備委員会設置要綱を廃止する要綱制定について説明いたします。角館小学校と白岩小学校の統合については、令和5年7月3日から両校関係者で組織する当該準備委員会を設置し、協議を行ってきました。そして、本年3月31日をもってその役割を終え、翌4月1日に無事統合が完了したことから、本設置要綱を廃止したものです。

(須田教育長)

報告9号につきまして、何かご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第10号仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する要綱制定についてお願いします。

(戸嶋学校教育課長)

議案綴の6ページをご覧ください。報告第10号仙北市遠距離児童等通学補助に関する要綱の一部を改正する告示制定について説明します。この要項の一部改正は2点あり、1点目は4月からの白岩小学校と角館小学校の統合に伴い、別表(1)の基準対象地区の角館小学校の対象地区に白岩地区を追加しました。2点目は別表(1)の基準対象地区と別表(2)の特例地区の角館中学校の対象地区表記に一部の誤字があり、訂正を行いました。こちらの施行も令和7年4月1日からとなっています。説明は以上です。

(須田教育長)

何かご質問ございますか。

－質問なし－

次に、報告第11号仙北市生涯学習推進本部設置要綱の一部を改正する要綱制定についてお願いします。

(草薨生涯学習課長)

資料の15ページから17ページをご覧ください。報告第11号仙北市生涯学習推進本部設置要綱の一部を改正する要綱制定についてです。これは市役所の組織の再編等があった際に名簿を改正しているもので、令和6年度から7年度に移る際に組織再編がありましたので、それに合わせて名簿を改めたものです。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第12号仙北市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する要綱制定についてお願いします。

(草薨生涯学習課長)

資料の18ページから19ページをご覧ください。報告第12号仙北市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する要綱制定についてです。こちらも市役所の組織の再編等があった際に名簿を改正しているもので、令和6年度から7年度に移る際に組織再編がありましたので、それに合わせて名簿を改めたものです。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第13号若鮎応援プラン大学等進学給付金支給要綱の制定についてお願いします。

(戸嶋学校教育課長)

議案綴の21ページをご覧ください。報告第13号若鮎応援プラン大学等進学給付金支給要綱を制定しましたのでご報告いたします。この要綱は、仙北市出身の方からの厚意による寄附金を活用し、生活困窮世帯における子育て支援の一環として、教育の機会均等を図るため、学業成績が優秀であるにも関わらず、経済的な理由により就学が困難な大学等進学の学生に対して、給付金を支給することについて必要な事項を定めました。

令和3年度から寄附金を活用した卒業祝金の給付を開始し、令和4年度からは進級祝金を追加給付してまいりました。この進級祝金を高等学校や支援学校高等部の在学中に受給した生徒の内、大学、短期大学、専修学校の専門課程、高等専門学校の4年生に進学した生徒を対象として、月額4万円を四半期ごとに4回給付するものです。募集人数は2人です。

令和7年4月1日からの施行となっています。なお、進級祝金を在学中に受給していた対象生徒には事業周知のため、3月28日で募集要項と申請書類を郵送し、4月1日から30日の期間で申請受付しております。受付後、書類審査し、5月16日までに面接を行い、受給者を決定します。説明は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

私から質問ですが、現在申請書は何件かきておりますか。

(戸嶋学校教育課長)

今日現在、まだ申請書を提出された方は0件ですが、電話での問合せが4件です。

(須田教育長)

次に、報告第14号仙北市教育委員会事務専決規程の一部を改正する規程制定についてお願いします。

(大石教育総務課長)

報告第14号仙北市教育委員会事務専決規程の一部を改正する規程を別紙のとおり制定しましたので報告いたします。28ページから29ページの新旧対照表をご覧ください。第1条中「及び幼稚園」を削る。第6条第2号から第4号までの規程中「200万円」を「300万円」に、第7条第2号から第4号までの規程中「100万円」を「200万円」に、第8条第2号から第4号までの規程中「50万円」を「100万円」に改めるものです。報告は以上です。

(須田教育長)

市の規程変更に伴って、教育委員会の規程も変更ということでの報告でありました。ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第15号仙北市スクールバス運行規程の一部を改正する規程制定についてお願いします。

(戸嶋学校教育課長)

議案綴の30ページをご覧ください。報告第15号仙北市スクールバス運行規程の一部を改正する訓令を制定しましたのでご報告いたします。この規定の一部改正は、4月からの白岩小学校と角館小学校の統合に伴い、第4条、乗車制限の条項のスクールバス乗員に統合前の白岩小学校学区内の児童を追加しました。令和7年4月1日からの施行となっています。説明は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第16号仙北市立学校水泳プール管理規程の一部を改正する規程制定についてお願いします。

(戸嶋学校教育課長)

議案綴の33ページをご覧ください。報告第16号仙北市立学校水泳プール管理規定の一部を改正する訓令制定について説明します。この規定の一部改正は、生保内中学校プールの利用廃止に伴い、市内全中学校のプール管理及び利用について廃止となることから、第1条で仙北市立小中学校水泳プールの使用管理、管理及び運営の基本的な事項を定めることを目的としていたものから中学校を除き、「仙北市立小学校水泳プール」に改めました。令和7年4月1日からの施行となっています。説明は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第17号仙北市立小・中学校私費会計事務処理基準の全部を改正する基準改正についてお願いします。

(大石教育総務課長)

報告第17号仙北市立小・中学校私費会計事務処理基準の全部を改正する基準を別紙のとおり制定しましたので報告いたします。従来「仙北市立小・中学校私費会計事務処理基準」と「仙北市立小・中学校私費会計事務処理基準の運用について」というものがありましたが、内容に重複している部分が多くあるため、「運用について」を廃止し「基準」の一部を改正いたしました。また、平成30年度から学校で使用している会計ソフトの様式に合わせて「基準」の様式も改正しております。報告は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第18号第3次子ども読書活動推進計画の策定についてお願いします。

(草薨生涯学習課長)

資料42ページをご覧ください。報告第18号第3次子ども読書活動推進計画の策定について別添のとおり策定しましたのでご報告いたします。委員の皆様にはお手元に資料としてお渡ししておりますが、令和7年度から11年度までの5年間を計画期間とする「第3次子ども読書活動推進計画」となっております。昨年度の策定の際には、委員の皆さまに意見聴取等でご協力をいただき、ありがとうございました。子どもの読書活動を取りまく社会状況等の変化を踏まえまして、子どもが自主的に読書に向かうことができるよう、読書の楽しさ、大切さを伝え、本計画が推進されるよう関係機関が連携し、一体的に取り組んでまいります。教育委員の皆様には今後ともご指導をよろしくお願いいたします。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

(橋本委員)

感想です。計画書のスタイルが素案の時と違って、前回の活動推進計画期間における重点的な取組みと成果・課題について、はじめて述べられており、わかりやすくなったと感じました。前回の計画にはありませんでしたけれども、今回の計画期間中には、年一回以上計画の進捗状況の確認、評価を行うとありました。大変大切なことだと思います。計画が実現できるように頑張ってくださいと思います。それともう一つ、学校で新聞が有効活用されていること、生保内中学校で、新聞を教材として活用している活動についても紹介されていたので、大変良かったと感じました。以上です。

(須田教育長)

この計画を策定するにあたっては、何回か事務局の方でも、案を練ったわけですがけれども、全体会でもかなり突っ込んだ厳しいご意見がありました。前のものとは違って、良いものができたと思います。あとは、これをいかに実施していくかですので、よろしくお願いいたします。

次に、報告第19号仙北市生涯学習奨励員の委嘱についてお願いします。

(草薨生涯学習課長)

資料の43、44ページをご覧ください。こちらの9名が4月1日現在の生涯学習奨励員の方々です。名簿にあります9名の方々は、昨年度に引き続き再任という形で奨励員と

して一緒に活動していただくことになりました。この9名の方々を中心に様々な場面で協力をいただきながら市民の生涯学習の推進に力をいれていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。報告は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

次に、報告第20号仙北市立角館町平福記念美術館運営審議会委員の委嘱についてお願いいたします。

(小松平福記念美術館長)

平福記念美術館から、報告第20号仙北市立角館町平福記念美術館運営審議会委員の委嘱について、45、46ページをご覧ください。任期満了に伴いまして、3名の方が新たに委員として加わっていただきました。3名とも市役所のOBではありますが、美術に長けた方々ですので、その方たちを新たに加えて美術館の活動をより良いものにしていききたいと思います。報告は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

－質問なし－

報告事項は以上です。その他に入ります。いじめ、不登校対策についてお願いします。

(武藤北浦教育文化研究所長)

3月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。最初にいじめについてです。3月は2件でした。全て小学校です。

次に、3月の不登校児童生徒についてですが、小学生8名、中学生26名、計34名となっております。小学生が1名増となります。

スペース・イオの活用は3、さくら教室の活用が0でした。

最後に、角館中学校に設置された校内支援センターについては、次回の定例教育委員会で報告いたします。以上で報告を終わります。

(須田教育長)

いじめ、不登校対策等について、何かご質問はありますか。

－質問なし－

次回、校内支援センターについて報告をお願いします。

次に、教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてお願いします。

(大石教育総務課長)

別冊の令和7年第2回教育委員会定例会会議録をご覧くださいと思います。

－資料にて説明－

誤字、脱字等ありましたら、私まで教えていただきますようお願いいたします。

(須田教育長)

次に、学校適正配置準備室からの報告についてお願いします。

(梅田学校適正配置準備室参事)

学校適正配置準備室からの報告については2点です。

一つ目はお手元の資料「園・小・中保護者との意見交換会（実施予定）」をご覧ください。今月中に、学校適正配置計画（素案）の説明を行い、併せて統合の組合せと統合年度に関するアンケートを行う予定です。今日が初回となっていて、この時間から西明寺中学校で行うことになっており、室長が対応しています。2枚目、3枚目のA3版は説明用の配布資料です。1枚目は計画素案を概要版にし、見やすいように工夫しました。2枚目は、

①が統合パターンごとの人数予測、②が部活動の状況、③が人数の違いによる学校生活の傾向をまとめました。裏面には、昨年12月にも配布していますが、再度スクールバスの想定案を掲載しました。A4版は、アンケート用紙で2種類あります。1枚目は生保内学区配布用で、Q2で生保内中の再編について考えを伺います。2枚目は生保内学区以外用で、Q2は参考に載せますが、回答は不要としました。また、全学区共通で、統合の時期について自由記述式で考えを伺うこととしました。

二つ目は、学校再編に係る学校施設改修費概算業務の発注についてです。統合に伴って必要となる、統合校舎ごとの改修内容、作業工程、費用の概算について調査するものです。今月10日付けで、本年12月22日までを業務期間として、有限会社村田弘建築設計事務所と契約しました。主要な部分は随時早めに報告いただきながら、計画策定に活かしていくこととしています。簡単ですが、報告は以上です。

(須田教育長)

ご質問ありませんか。

ー質問なしー

その他でございますか。

(小松平福記念美術館長)

平福記念美術館の小松です。お手元に3枚チラシをお配りしました。1枚目は現在開催中の企画展「水墨の美ー平福穂庵・百穂父子墨画展ー」です。今回、平福穂庵・百穂の2人が描いた墨画の作品を集めた展覧会となっております。所蔵品と個人所蔵者からお借りしてきた作品で構成されており、今回初めて展示している作品もあります。墨の濃淡、にじみ、線で表現された花、動物、風景、人物等合わせて70点近くの作品を展示しております。会期は6月22日までとなっております。桜まつりの期間中は月曜日も開館しておりますので、この機会にぜひご覧いただければと思います。

あとの2枚はカルチャールームを使用しての展示で、近年札幌市から仙北市角館町に移住されたイラストレーター・花梨さんによるイラスト展です。展覧会のタイトルは「花梨個展 光と色の魔法～角館にて～」です。デジタルアートというパソコン等で描き上げるステンドグラス調の彩りが美しい作品を多数展示します。この展示のために新しく制作されたものには、百穂の墨画をオマージュしたものもあります。ぜひこちらもご鑑賞いただければと思います。会期は5月2日から11日までとなっています。会期中花梨さんご本人が展示会場でライブペインティングも行う予定となっておりますので、ぜひ作品がどのようにして描かれていくのかをご覧いただければと思います。皆様のお越しをお待ちしております。美術館からは以上です。

(須田教育長)

その他ありますか。

(大石教育総務課長)

5月の定例会の日程について、5月15日(木)13時30分から教育委員会協議会がありますので、終了次第14時30分から定例会を開催したいと思います。よろしくお願いいたします。

(須田教育長)

以上を持ちまして令和7年第7回4月仙北市教育委員会定例会を終了いたします。ありがとうございました。

(閉会宣言：午後2時30分)

